

報道関係者各位

2023年4月14日
太陽企画株式会社

木彫人形によるストップモーション時代劇『HIDARI』パイロットフィルム
新宿バルト9、T・ジョイ梅田にて4/21より特別上映が決定！
細田守監督、樋口真嗣監督、ライムスター 宇多丸氏のコメントも到着

太陽企画株式会社（本社:東京都港区、代表取締役社長兼CEO:岩井健二）のアニメーションスタジオ・TECARAT（テカラ）が制作に参画する、ストップモーション時代劇『HIDARI』パイロットフィルム（以下『HIDARI』）の劇場上映およびイベント開催が決定しました。上映概要のほか各種ビジュアルと告知映像、応援コメントなどをお知らせします。



▶ 告知映像：<https://youtu.be/QZf0xPZWn7k>

「こまねこ」「劇場版 ごん」と3本同時上映+劇場特典・ゲストトークショーも！

数多くの作品と逸話が残る、江戸時代の彫刻職人「左甚五郎」。『HIDARI』は、実存したか否かが定かではないこの伝説的な職人の物語を、江戸の史実と絡めて大胆に再構築し、左甚五郎の作品と同じ“木彫”による人形を使って描く“ストップモーション時代劇”です。世界で人気を誇る「ジャパニメーション」の映像文法やアクション表現を、これまでほとんど試みられてこなかった“ストップモーション”という技法で描き出すことで、誰も見たことのないエンターテインメント作品が誕生しました。原案・脚本・監督を務めたのは、国内外で数々の賞を受賞し、米誌「Creativity」にて「世界のクリエイター50人」にも選出された川村真司監督です。

劇場用長編映画や配信シリーズとして構想された本作のプロモーションのため、まずは5分のパイロットフィルムを製作し、YouTubeで公開するとわずか1ヶ月で視聴数175万回を突破！また、グローバルクラウドファンディングサービス「Kickstarter」では、約1日で目標金額を達成し、4月25日の終了を前に900人超のサポーターを獲得するなど国内外で熱い注目を集めています。その独創性と圧倒的なクオリティに、細田守監督や樋口真嗣監督といった第一線のクリエイターたちから早くも絶賛の声が上がっています。

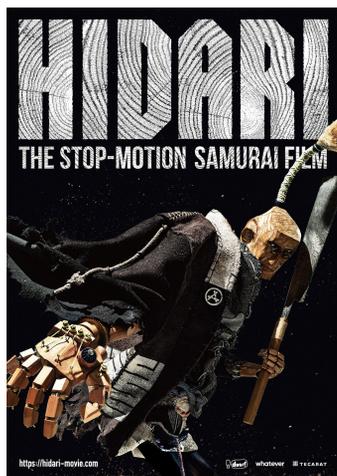
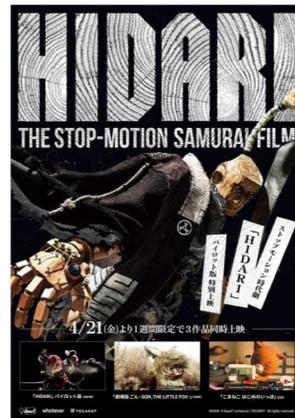
こうした反響に応える形で、パイロット版としては異例となる劇場上映が決定しました。新宿バルト9、T・ジョイ梅田にて、4/21（金）より1週間限定の特別上映が開催され、プログラムは『HIDARI』の製作チームに名を連ねる、世界最高峰のストップモーション・アニメーション・スタジオ「ドワーフ」「TECARAT」の代表作『こまねこ はじめのいっぽ』『劇場版 ごん - GON, THE LITTLE FOX -』の3本同時上映となり、来場者特典として、『HIDARI』の主人公「左甚五郎」をあしらった特製ポストカードの先着配布も実施。さらに、細田守監督、樋口真嗣監督をゲストに招いたトークイベント（会場：新宿バルト9）の開催も決定しています。今回の特別上映に際し、細田監督は「新しいストップモーションアニメーションの扉を開くことになるでしょう。楽しみではありますがありません！」、樋口監督は「変態的ディテールを盛りまくったカラクリや傀儡たちの複雑な挙動は大画面でなきゃ観たことにならないぞ！」と、それぞれコメントを寄せている。ライムスター宇多丸氏も自身のラジオ番組で複数回にわたり『HIDARI』を紹介しており、「すでに世界を震撼させている『HIDARI』パイロットフィルムですが、あらゆる意味で、アレをスクリーンで観るのはそりゃあ、極上体験に決まってる！」とコメントを寄せています（次項にコメント全文掲載）。

報道関係者各位

2023年4月14日
太陽企画株式会社

上映概要

- ◆タイトル：The Stop-motion Samurai Film 「HIDARI」 パイロット版 特別上映
 - ◆上映スケジュール：2023年4月21日、24日～27日 作品上映のみ
2023年4月22日～23日 作品上映+トークイベント
 - ◆劇場：東京・新宿バルト9 (https://tjoy.jp/shinjuku_wald9)
大阪・T・ジョイ梅田 (https://tjoy.jp/t-joy_umeda)
 - ◆チケット販売：上映日3日前より購入可能
 - ◆上映作品：『HIDARI』（上映時間：5分33秒）
『劇場版 ごん - GON, THE LITTLE FOX -』（上映時間：28分03秒）
『こまねこはじめのいっぽ』（上映時間：5分08秒）
- ※上映スケジュール/チケット予約に関しては、それぞれの劇場のWebサイトにてご確認ください。



『HIDARI』

原案・脚本・監督：川村真司
©dwarf/Whatever Co./TECARAT
公式Twitter：https://twitter.com/hidari_movie

若く才能溢れる大工の甚五郎（じんごろう）は、親方達と共に江戸城改築という大事業にかかわることとなる。しかしその完成間際、江戸城に隠された秘密の口封じのため、他の大工や親方と共に罠にはめられてしまう。彼以外の仲間は皆殺しとなり、彼自身も利き腕である右腕を失う。その天才的な大工の技術を用い、失った右腕を強力なカラクリ義手に設置した甚五郎。共に生き延びた相棒のネコと共に、復讐の旅に出る。



『劇場版 ごん - GON, THE LITTLE FOX -』

原作：新美南吉
監督・脚本・美術・木彫・アニメート：八代健志
©TAIYO KIKAKU Co., Ltd./TECARAT
公式サイト：<https://gon-cinema.jp/>

いたずらばかりしている小ぎつねの、ごん。ある日、兵十が川で獲ったウナギを、ごんはいたずら心で逃がしてしまう。それは病気の母に食べさせるための大事なウナギだった。母が亡くなり落ち込む兵十をみて、ごんは償いをするのだが……



『こまねこはじめのいっぽ』

原作・監督・キャラクターデザイン：合田経郎
©TYO/dwarf・こまねこフィルムパートナーズ
公式サイト：<http://komaneko.com/>

こまちゃんはこま撮りするネコなので、今日も一生懸命にこま撮りをしています。ストーリーを考えて、絵コンテを描き、お人形や背景も作って、さあ！8ミリカメラで撮影を開始するのが・・・ハエが飛んできてアクシデント発生！こまちゃんは無事、撮影できるのでしょか？

トークイベント・来場者特典

トークイベント

公開を記念して、新宿バルト9にて、『未来のミライ』（2018）や『竜とそばかすの姫』（2021）を手がけた細田 守監督、『のぼうの城』（2012）、『シン・ゴジラ』（2016）や『シン・ウルトラマン』（2022）を手がけた樋口 真嗣監督を招いた限定トークイベントも上映と合わせて開催いたします。

○ 4/22（土）19:00 回上映後

ゲスト：細田守（アニメーション映画監督）× 川村真司（『HIDARI』監督）ほか

○ 4/23（日）18:30 回上映後

ゲスト：樋口真嗣（映画監督）× 川村真司（『HIDARI』監督）ほか

・会場：東京・新宿バルト9 (https://tjoy.jp/shinjuku_wald9)

・チケット発売：4月13日（木）24時～

オンライン予約「KINEZO」 (https://tjoy.jp/shinjuku_wald9) 及び、劇場窓口にてお買い求め下さい。

※オンライン予約「KINEZO」をご利用いただくには事前に無料会員登録が必要です。

※販売開始直後はWebサイトへのアクセスが集中し、繋がりにくい場合がございます。予めご了承ください。

※劇場窓口販売は4月14日（金）劇場オープンからとなります。オンライン予約にて完売になった場合は窓口販売はございません。

※イベントの時間・内容は今後変更になる場合がございます。予めご了承ください。

来場者特典（※先着配布・無くなり次第終了）

『HIDARI』の主人公「左甚五郎」をあしらった特製ポストカードをご来場頂いた方にプレゼントいたします。



ポストカードイメージ

報道関係者各位

2023年4月14日
太陽企画株式会社

コメント全文（敬称略）

▼ 細田守（アニメーション映画監督）

「さすがですね！素晴らしい！八代さんの造形、ドワーフさんのアニメーション、自由闊達で清々しい思いを抱きました！日本はご存知の通りアニメーション大国ですが、ストップモーションアニメーション映画へのチャレンジは、現在では皆無に等しいと思います。世界的には、アードマンやライカなどのスタジオが、素晴らしい作品を残しています。そこへ、川村さんが果敢に挑戦するのですから、今までにない見事なものを見せてくれるに違いありません。おそらく見たことのないテイストとリズムとセンスと仕掛けで、**新しいストップモーションアニメーションの扉を開くことになる**でしょう。楽しみでしょうがありません！」

▼ 樋口真嗣（映画監督）

「左甚五郎が、犬丸が大画面で大暴れ！変態的ディティールを盛りまくったカラクリや傀儡たちの複雑な挙動は大画面でなきゃ観たことにならないぞ！**長編完成まで待てないキミは劇場に集まれ！**」

▼ ライムスター宇多丸（ラッパー、ラジオパーソナリティ）

「ストップモーション・アニメならではの質感表現を最大限に活かしたユニークな「木彫り」設定のディテール、誰もが驚愕したスーパーダイナミックな次世代的アクション&カメラワーク.....すでに世界を震撼させている『HIDARI』パイロットフィルムですが、あらゆる意味で、アレをスクリーンで観るのはそりゃあ、**極上体験に決まってる！**比較的早いこの時点で「目撃」できたこと、間違いなく末代までの自慢となりますようにぞ！」

『HIDARI』パイロットフィルムについて

■ あらすじ

江戸の時代、左甚五郎という名工がいたとされる。今でも日本全国に甚五郎作と伝わる彫り物は多数残されているが、彼が実在したかどうかは定かではない...。兄弟子達の裏切りによって、育ての親と右腕を失った甚五郎は、右腕にはめたカラクリ義手と相棒の「眠り猫」を連れ復讐の旅を続けている。左腕だけで大工道具を操る姿に、いつしか人は彼を「左甚五郎」と呼ぶようになっていた。そしてついに、仇の一人である「犬丸」の牙城へと足を踏み入れた甚五郎の、苛烈な大立ち回りが始まる。



【作品概要】

- ・タイトル：ストップモーション時代劇『HIDARI』パイロットフィルム
 - ・『HIDARI』公式Twitter：https://twitter.com/hidari_movie
 - ・『HIDARI』公式Instagram：https://www.instagram.com/hidari_movie/
 - ・『HIDARI』公式YouTubeチャンネル：<https://www.youtube.com/@teamhidari>
- ©dwarf/Whatever Co./TECARAT



報道関係者各位

2023年4月14日
太陽企画株式会社

その他イベント情報 | 「HIDARIの続きが見たい！展」

長編映画化を目指す本作の応援イベント「HIDARIの続きが見たい！展」を、糸井重里氏が主宰するウェブサイト「ほぼ日刊イトイ新聞（ほぼ日）」の「TOBICHI東京」で、2023年4月13日（木）～4月25日（火）まで開催中です。木彫人形や、直筆の絵コンテなどの資料展示、大きな画面での作品上映を＜**入場無料**＞でお楽しみいただけます。

『HIDARI』に登場する木彫りでできた人形たちを展示

八代健志率いるTECARAT（テカラ）がひとつひとつ手作りした、美術や小道具、映像のなかで縦横無尽に動いていた木彫り人形たちの本物を、会場では特別に展示いたします。主人公の左甚五郎はもちろん、おおよそ、横幅80cm、高さ50cmもある敵の「犬丸ロボ」の展示も予定しています。細部まで丁寧につくられた人形たちを、いろんな角度から、じっくりご覧ください。本格的にスタートした熱いプロジェクト『HIDARI』の魅力の間近で味わっていただけるのが今回の展示です。



『HIDARI』の制作に使われた資料の展示、大きな画面での作品上映も

直筆の絵コンテ、キャラクターデザイン画、人形の試作品や衣装・・・など制作の際に使われた貴重な資料をできるだけたくさん展示します。どのように検討を重ねて作られていったのか、映像や本物の人形と見比べながら、いつもは見られない制作の裏側を大公開！
また、5分間のパイロットフィルムを会場でも上映します。大きい画面で、より迫力のある『HIDARI』をお楽しみください。



【イベント概要】

「HIDARIの続きが見たい！展」

- ・会期：2023年4月13日（木）～4月25日（火）午前11:00～19:00
- ・場所：TOBICHI東京（東京都千代田区神田錦町3-18 ほぼ日神田ビル1F）

・料金：入場無料

・イベント詳細：<https://www.1101.com/tobichi/tokyo/exhibition/detail/?p=10857>

報道関係者各位

2023年4月14日
太陽企画株式会社

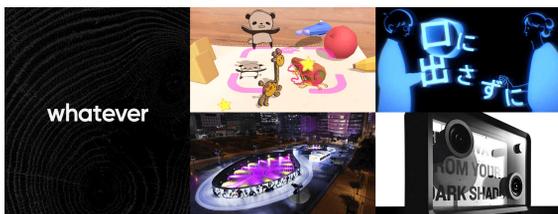
制作スタッフ

川村 真司 | Masashi Kawamura [原案／脚本／監督]



180 Amsterdam、BBH New York、Wieden & Kennedy New Yorkといった世界のクリエイティブエージェンシーでクリエイティブディレクターを歴任後、クリエイティブ・ラボPARTYを設立。その後、2019年に新たなクリエイティブ・スタジオWhateverを設立し、チーフクリエイティブオフィサーに就任。数々のグローバルブランドのキャンペーン企画を始め、プロダクトデザイン、テレビ番組開発、ミュージックビデオの演出など活動は多岐に渡る。カンヌ広告祭をはじめとした世界の数々の賞を受賞し、アメリカの雑誌Creativityの「世界のクリエイター50人」やFast Company「ビジネス界で最もクリエイティブな100人」、AERA「日本を突破する100人」などにも選出されている。

Whatever Co. [クリエイティブディレクション]



Whateverは、東京、ニューヨーク、台北、ベルリンを拠点として活動しているクリエイティブ・スタジオ。広告、イベント、テレビ番組の企画・制作、サービス・商品開発など、旧来の枠にとられないジャンルレスなクリエイティブ課題に対して、世界的に評価されている企画力・クラフト力を持つメンバーと、最新の技術を駆使した開発を実行できるメンバーが共同で携わることで、「世界の誰も見たことがないけれど、世界の誰もが共感できる」ようなアイデアを作り続けています。

・Webサイト：<https://whatever.co>

ドワーフ (株式会社FIELD MANAGEMENT EXPAND) [プロデュース、アニメーションスタジオ]



数々のキャラクターやコンテンツを生み出し、卓越した技術力のコマ撮り作品で、国内外で評価されるアニメーションスタジオ。NHKキャラクター「どーもくん」、フランスでロングラン上映を続ける「こまねこ」などのオリジナル作品のみならず、さまざまなコラボレーションも行っている。近年ではNetflix「リラックマ」シリーズのほか、TVCM「ゼスプリキウイ」シリーズ、TVアニメ「BEASTARS」「おそ松さん」のタイトルバック映像などを手掛けた。今年で20周年を迎える。

・Webサイト：<https://dw-f.jp/>

TECARAT (太陽企画株式会社) [木彫人形造形、美術制作]



ものづくりスピリットを集結したチーム「テカラ」。テカラは、コンテンツ制作、広告に関わる映像・美術制作を行うスタジオです。これまでの制作から得た知識と経験をもとに、ストーリー性のあるブランドコンテンツづくり、アニメーション撮影、美術提案を行います。名前の由来は「手から」。アイデアを最終的に具体化するのはいつだって人の手です。みなさまの目に記憶に残るような映像を届けられるよう活動していきます。

・Webサイト：<https://tecarat.jp/>

【STAFF】※抜粋

原案／脚本／監督：川村 真司 共同監督／キャラクターデザイン：小川 育 声の出演：森 一馬、緒方賢一 アニメーター／アクション・クリエイター：稲積 君将 アニメーター：オカダシゲル 木彫／立体キャラクターデザイン／コンセプトアート：八代 健志 音楽：SPIN MASTER A-1、Shing02 プロデューサー：松本 紀子、相原 幸絵、及川 雅昭、大内 まさみ クリエイティブディレクション：Whatever プロデュース／アニメーションスタジオ：ドワーフ造形・美術制作：TECARAT

▶ 告知映像・画像素材：<https://xfs.jp/Cb1JX>

< 本件に関するお問合せ・取材申込み > 太陽企画株式会社 広報室 (担当：菊地) PR@taiyokikaku.com